

令和2年度 第2回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日 時 令和3年3月26日(金) 14時00分～15時30分
- 2 場 所 苫小牧市民活動センター 4階 講習室A
- 3 出席者 審議会委員 8名（欠席者2名）
総合政策部協働・男女平等参画室
(室長、主査、主事 計3名)
- 4 傍聴人 なし
- 5 記 者 なし
- 6 会議次第
(1) 開会 (2) 苫小牧市男女平等参画都市宣言文唱和
(3) 議事 (4) 閉会
- 7 議事概要

(議題1) 苫小牧市職員のための性の多様性を知り行動するためのサポートガイドラインについて

事務局より、資料1について完成報告。

【質問】

2月に市職員へ説明をされた際の印象や職員の受け止め方はどのような感じでしたか。また研修参加人数はどのくらいですか。

【回答】

市職員へのガイドライン公開は12月に実施し、その後2月に職員向け研修を行いました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により少人数での研修実施となったため参加人数は6名でした。参加職員からは具体的な対応について知ることができたなどの意見もありました。

【質問】

関連して中学校において多様な性に関する出前授業を開催したと聞いていますが、その時の生徒の反応やアンケート結果はどうだったかお聞かせください。

【回答】

3月に計3回中学校において多様な性に関する出前授業を開催いたしました。生徒の反応としては自分が周りと違っておかしいのではないかと不安を抱いていたが一人ひとり多様な性を持っていると知ったことで自分に自信が持てた、自分はおかしくないと感じたなどの声がありました。また、印象的だったのは実際に自分の周りに当事者がいると書かれていた方もおり、身近な問題として感じていたり、今まで正しい知識を持っていなかったから学ぶ機会があり良かったなどの声がありました。一人でも多くの方がこのような知識を持ち、偏見などを無くすためにも小さな一歩ですが皆様の御協力もいただきながら進めて参りたいと考えております。

【意見】

この影響かはわかりませんが、実際に住民票を請求した際に性別欄を記入せず請求したが問題なく受け付けてもらえました。

啓発活動を勉強している中で、カミングアウトをしていないクローゼットの状態で啓発活動をしてしまうと余計なことをしないでほしいという気持ちになるとも聞いたことがあり、様々なことにも対応できるように勉強する必要性を感じています。

(議題2) 苫小牧市配偶者暴力相談支援センターの設置について

事務局より、資料2について説明。

【質問】

相談場所の非公表については相談者への配慮かと思われませんが、相談方法と

してはリーフレットやホームページ掲載の電話番号にかけることから進めていくということでしょうか。

【回答】

そのとおりです。

現行の相談窓口が児童虐待、DV相談、ひとり親相談と細分化されることもありますが、各窓口と連携をとりながら対応して参ります。

【質問】

資料2の相談件数については電話、来所などの相談方法にどのような傾向がありますか。

【回答】

主に電話相談が多い傾向にあります。また、新規相談のみではなく継続相談も件数には含まれております。

【意見】

市役所の代表電話番号へ相談者が発信した場合、相談窓口がわからないなど他の部署へたらい回しにならないように注意していただきたいと思います。

【意見】

リーフレットへはデートDVについての記載もあり良かったと思います。

(議題3) 第5次男女共同参画基本計画について

事務局より、資料3について説明。

【質問】

13ページの放課後児童クラブの登録児童数に数値目標の設定があるのは現

状として利用できないという問題があるということですか。

【回答】

資料にあるものは全国の数値目標としての設定ですが、当市におきましても時期によっては保育所入所も含め待機児童が発生することがあります。

【質問】

4 ページの地方公務員の男性育児休業取得率については苫小牧市はどのような現状ですか。

【回答】

令和元年度の数字になりますが、苫小牧市役所の男性育児休業取得率は2%となっており、苫小牧市男女平等参画基本計画（第3次）においては令和4年度数値目標が10%となっており、現状としては達成できておりません。

【質問】

10 ページの離婚届における養育費取り決めのチェックの有無については苫小牧市でも対応しているのでしょうか。

【回答】

任意項目ではありますが、養育費取り決め及び面会交流に関するチェック項目はあります。

【質問】

16 ページの女子差別撤廃委員会など国連機関等との協調については日本は選択議定書を交わしていませんが、交わすことを目的にしているのでしょうか。

【回答】

様々な場面で議論も進んでおりますが、国の計画では女子差別撤廃条約の選択議定書については早期締結について真剣な検討を進めると掲載されています。

【意見】

苫小牧市男女平等参画基本計画（第3次）について計画見直し時には基本に戻ったジェンダー平等を目に見えるような形で伝えていくようなものを入れていただきたいと思えます。

【回答】

令和4年度に苫小牧市男女平等参画基本計画（第3次）の見直しを予定しており、令和3年度にそのための市民意識調査を計画しておりますが、昨今の活発な男女平等に関する議論や国の計画も見据えたアンケート調査にしていきたいと考えております。